

忠実な友

2011年7月17日 リバイブ・イスラエル・ミニストリーズ

アシェル・イントレーター

敬虔な人の最も重要な性質の一つは、忠実 (faithful) であることです。その意味は、あなたの友に忠実であること、忠実な友です。私たちの本「契約関係 (Covenant Relationships)」のヘブライ語版は「忠実な友」です。イエシュアは、弟子訓練の目的とはご自身の友を作り出すことだと述べられました(ヨハネ 15:15)。

「愛を追い求めなさい」 - I コリント 14:1

愛を追い求めるという意味は、愛をもって人々を追い求めるということです。忠実な友であることは、自発性と努力が必要です。誰かが行ってくれるまでただ待つことはありません。それは、他者に対して忠実さを実行するよう手を差し伸べることです。パウロ(パウロ)がオネシポロを祝福したのは、彼は、パウロが監獄にいる時パウロを探して見つけ出したからです(II テモテ 1:17)。パウロはまた同じ事を行う際に喜びました。彼は成功している宣教活動の機会を捨てて、彼の友ティトスを探しました。ティトスを見つけて出すことは、宣教活動の成功よりも遙かに大きな「勝利」だと考えられたからです(II コリント 2:14-15)。

「イエスは、その愛を残るところなく示された」 - ヨハネ 13:1.

イエシュアは最後まで弟子たちを愛されました。忠実な友であることには、経過が伴います。それは試みの連続です。それには支払わなければならない代償があります。その代償はその先増大し、死に至るまで忠実さが要求されるまで来ます(黙示録 2:10)。忠実さ是对話、対立、赦し、失望、痛みそして犠牲が伴う長い道のりです。忠実であることは、他者とずっと共に歩むことなのです。

「また、もし、あなたの兄弟が[あなたに対して]罪を犯したなら、行って、ふたりだけのところで責めなさい。もし聞き入れたら、あなたは兄弟を得たのです。」 - マタイ 18:15.

この節は、何か問題が生じた時、忠実な友から他者への契約的な対話の過程を説明するものの中で、最もよく表したものです。その目的は単に道徳的に対立するのではなく、関係を回復する努力です。忠実であるためには、あなたがたは問題を正し、関係を修復するための正直な愛のある会話の中に継続して入っていかなければなりません。問題のない人間関係など存在しません。

「もしあなたがたがわたしを愛するなら、あなたがたはわたしの戒めを守るはずです。」 - ヨハネ 14:15 (13:34; 15:9; 15:10; 15:12; 15:16)

愛は、私たちは命じられて行うものです。それは感情ではなく、従順に基づいて行うのです。愛には感情がありますが、それに依存するのではありません。それは他の人々に依存するのでもありません。信頼は他者が信頼に足ることに依りますが、私たちは彼らが信頼に足る前に人々を愛することができます。イエシュアはこの世を愛されましたが(ヨハネ 3:16)、どなたも信頼されませんでした(ヨハネ 2:25)。

すべての人々は基本的に、自分の「人間的な」性質は不忠実ですが、神は、私たちが主に対して不忠実であるにもかかわらず忠実でいらっしやいます(ローマ 3:4)。同じように、人に対して忠実であることは、私たちの側の一方的な決断なのです。忠実であることは、もし世界の誰もがそうでなくとも、そう行動することなのです。忠実と品位に満ちて、謙って恵みを持って歩むことを選ぼうではありませんか。

良い関係は両側の互いに対する忠実さが求められます。しかし、その関係においてあなたが忠実であることは、あなたの側だけにあるのです。良い夫は、どのような妻であろうとも良き夫であろうと決断することです(そして、その逆もそうです)。私たちは主にあって、何が正しいかを行うのです(エペソ 5:21、22; 6:1、6:7)。

「友はどんなときにも愛するものだ。兄弟は苦しみを分け合うために生まれる。」 - 箴言 17:17.

忠実であることは、友が必要としている、または友が問題にあることを知ることです。そのような時こそ近くなれる時なのです。他者に対してすべてうまくいっている間は忠実さを発揮することは難しいです。物事が難しい時に私たちは助けるのです。これらは選択する機会なのです。

「不正の富で、自分のために友をつくりなさい。」 - ルカ 16:9.

イエシュアはここで単純なポイントを強調しています。すなわち、友はお金よりも大切であるということです。主は操作的に支配するような形で友を「買う」という意味を示しているのではありません。むしろお金は関係を構築する道具となり得るのです。お金で買えるものは何でも友情よりは重要なものではありません。この世にあるすべてのものは一時的なものです。忠実な関係のみが永遠なのです。

お金は自分自身のために物品を購入する手段ではなく、人々を祝福する手段なのです。人々は資金を必要とすることが多いのです。お金は忠実さを発揮するために用いられます。あなたが人を助けるためにお金を用いる時、あなたは信頼を構築する機会を作っているのです。

「多く人は自分の親切を吹聴する。しかし、だれが忠実な人を見つけよう。」 - 箴言 20:6.

現代のこの世において、多くの人々は愛を語りますが、自分の友に忠実な人は希少品なのです。そのような人の一人となろうではありませんか。

反ダーバン・デモ活動

マティ・ショシャニ

来る9月、国連人権委員会は第三回「反人種差別の週」を開催しますが、これは人権問題を用いてイスラエルを攻撃する会議なのです。

カレブ・マイヤーズ率いるエルサレム司法研究所は、国連を用いて人種差別と反イスラエルを増長させる者たちに対抗するため、世界シオニスト機構、ロバート・スターン氏の「鷲の翼 (Eagle Wings) と他のプロ・イスラエル団体と共に立ちます。

デモ活動は国連本部の前でダーバン会議に反対するために、国連総会の初日に行われます。デモ活動は2011年9月21日午前11時に、ダグ・ハマーショルド広場で行われます。

イベントの詳細は Durban3nyc.com を見て下さるか、[Facebook](https://www.facebook.com/BoycottDurbanIII/) のグループ「Boycott Durban III」またはこの短い動画をご覧ください。 [video](#)

カツィール青年キャンプ

シャニ・ベン・アリ

私たちはエイタン・シシコフ師率いる「憐れみの天幕」と組んでカツィール青年キャンプを行うことを喜んでいますが、およそ70名の若者たちがイスラエル中から集まり、賛美をし、神の御言葉の学び、お互い交流を楽しみました。今年、焦点は「本物であれ」というものです。彼らはそれぞれの賜物を用いてボランティアをし、キリストの御体と他者に奉仕しました。

毎年、青年たちが自分の生活をイエシュアに再度焦点を当てることを見るのは奇跡です。カツィールは7月19日に終わります。その夜は霊的そして芸術的な賜物のプレゼンテーションが行われます。

どうか聖霊が青年たちの生活の中で働きますよう、プレゼンテーションが成功しますよう、カツィール後の追跡を行う指導チームに知恵が与えられるよう、お祈り下さい。